

令和7年度 学校評価（保護者アンケート）結果のお知らせ

日頃より本校の教育活動へのご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。12月に実施いたしました「学校評価アンケート」の結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

1. 成果が見られた点

今年度の結果において、特に肯定的な評価（A「よくあてはまる」B「ややあてはまる」の数値の合算が90パーセント以上）をいただいた項目です。

2	本校は、学校だよりや学年だより、ホームページなどでわかりやすく情報を提供している。	90.2%
3	運動会や合唱祭等、学校行事で生徒が積極的に取り組んでいる姿が伝わってくる。	91.6%
8	本校は、暑い時期の登下校の服装について配慮している。	95.0%

2. 今後の課題と取り組み

今年度の結果において、特に肯定的な評価（A「よくあてはまる」B「ややあてはまる」の数値の合算が50パーセント以下）となっている項目です。

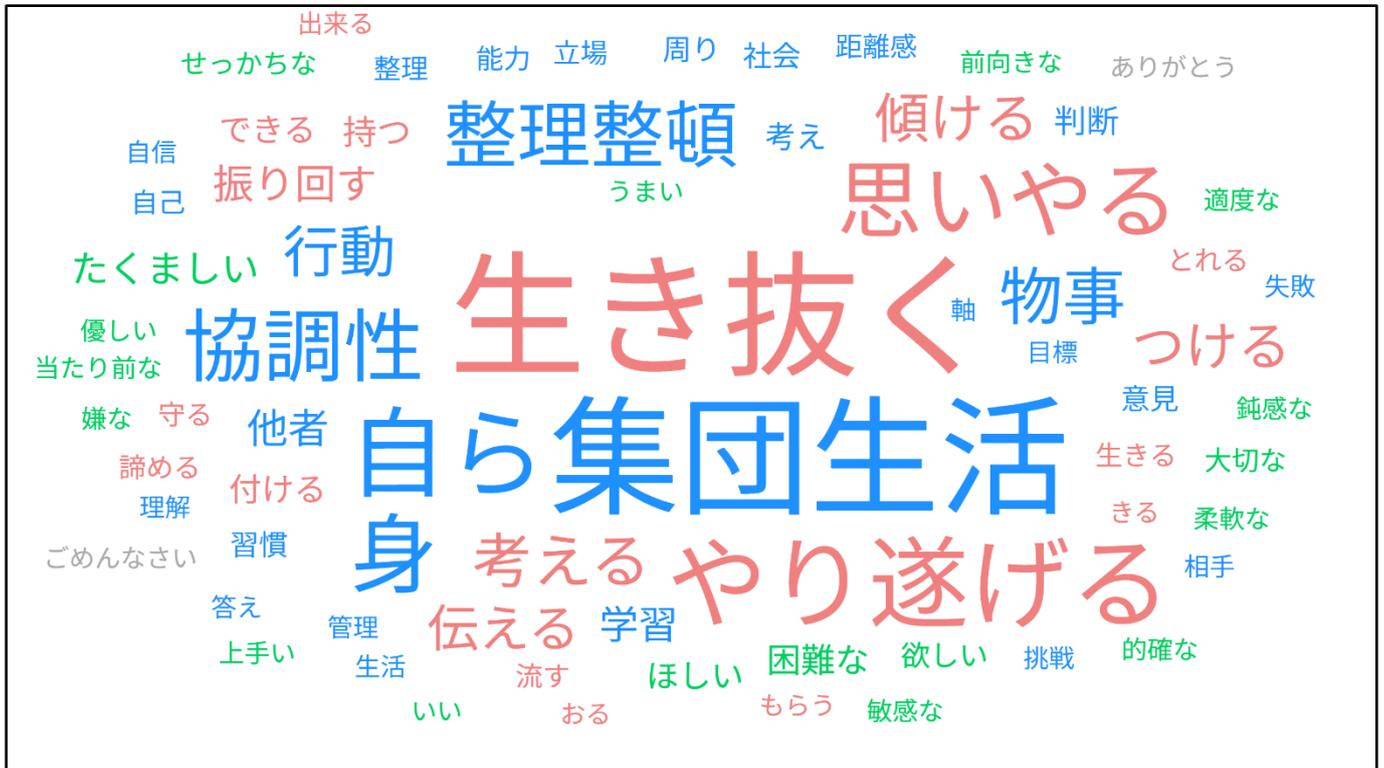
数値が低い項目や、依然として課題が残る項目については、職員の共通理解や研鑽の機会を設け、次年度に向けて重点的に取り組んでまいります。

9	本校は、暑い時期の荷物などについて、重さや暑さ対策等に配慮している。 →荷物の持ち帰り等について検討していきます。	44.0%
12	本校は、いじめや問題行動に対して積極的に取り組んでいる。 →年に5回のいじめアンケートを実施し早期発見に努めています。その他、日々の学校生活を通して、人間関係の構築に努めるとともに、全教職員で生徒が安心して過ごすことができる環境づくりを目指していきます。	48.6%
16	本校は、スクールカウンセラーへの相談の仕方についてわかりやすく説明している。 →学校だよりや、校内掲示、相談室だより等を通じて積極的に周知していきます。	45.5%
20	お子さんは、「学校は悩みや困ったことを相談しやすい」と言っている。 →年間を通して定期的に教育相談週間を設けておりますが、生徒がどんな時にも心を開いて悩みや困っていることを相談しやすい環境を整えていきます。	32.4%
21	お子さんは、「授業がわかりやすい」と言っている。 →日々の教材研究に励むとともに、職員の研修の機会を充実させ、「わかりやすい授業」づくりを目指して努めてまいります。	41.7%
26	お子さんは、家の手伝いをよくしている。 →学校生活と家庭での生活の両方で、自分にできることを見つけ、積極的に力を発揮することについて共に考えていきます。	42.7%

《自由記述より》

Q：お子さんにどのような力を身に付けてほしいと思っていますか。

今年度新設した質問項目になります。以下の画像は、いただいたご意見をもとにテキストマイニングを行ったものになります。



《主に多かった具体的なご意見より一部紹介》

- ・常に人を思いやる心とレジリエンス
- ・ありがとうございますとごめんなさいが自然と言える力
- ・社会に出た時、1人でも生き抜く力
- ・自分で情報を整理し、判断し、答えを導き出す力。仲間と協力し、相手を尊重しつつ自分の考えもきちんと伝えられる力。失敗を怖がらずにチャレンジする力
- ・集団生活を送る中で、性格、距離感や価値観の違う仲間たちと、いつも対等でいられるよう、自分の軸を持ちながら、相手の立場にも耳を傾ける姿勢を大切にできるような力を身につけてほしい。
- ・今すべきことを理解し自ら行動に移す力、楽な方へ逃げず困難に立ち向かう力
- ・環境が変わる中でも、互いに助け合いながら、自分と周りの人を大切にしながら今を生き抜く力
- ・「整理整頓」を身につけてほしいです。整理整頓をすることで忘れ物や遅刻を回避し、余裕を持った行動がとれるということにも繋がると思う
- ・人と比べる事なく、自分は自分でいいと自信を持ってほしいです
- ・自己管理！！やるべきことは先にやる！！
- ・目標に向かって努力できる忍耐、精神力 相手の立場になって考えられる優しさ
- ・外部からの情報に振り回されず、自分の価値観を軸に物事を判断する力
- ・自分で今、何をすべきかを判断して確実に最後までやり遂げる力を付けて欲しいです。
- ・社会で強く生きていく精神力と目標を持ちそれに向かって努力する力
- ・社会の一員として集団生活でのルールを守り、自分の役割を理解してその責任を果たす力
- ・失敗しても何回でも挑戦する力
- ・他者に対して、多角的に評価できる力(自分だけの思い込みで他者を認めるのではなく、まずは相

- 手を知ろうとすること、時には寄り添い、他者側の視点から物事を考えられるようになる力)
- ・ 社会に出た際に役に立つ、コミュニケーション能力や臨機応変に対応できる力、人の立場に立って物事を考えられる力を身につけてほしい
 - ・ メタ認知をきちんとできる力と、自己管理能力、社会性をしっかり身につけていって欲しい。
 - ・ 思いやりの心、順応性、One for all All for one
 - ・ 協調性の中にも、自分の意見を持ちそれを適切に表現できる力
 - ・ 仲間と連携して物事を成し遂げる力
 - ・ 人と関わりながら、自分を高めていける力

アンケートを通じていただいた貴重なご意見は、今後の教育活動の糧として、全教職員で共有いたしました。また、たくさんの温かい応援メッセージもいただき、私たち教職員の大きな活力となりました。

変化の激しいこれからの社会において、子どもたちには『主体的に学び、他者と協働しながら自らの人生を切り拓く力』が求められています。宮本中学校の生徒たちが、そのような「持続可能な社会の創り手」として健やかで豊かな人生を歩んでいけるよう、私たちは保護者や地域の皆様と同じ方向を向き、共に子どもたちを育てていきたいと願っております。

今後とも、本校の教育活動への変わらぬご理解とお力添えをよろしく願いいたします。